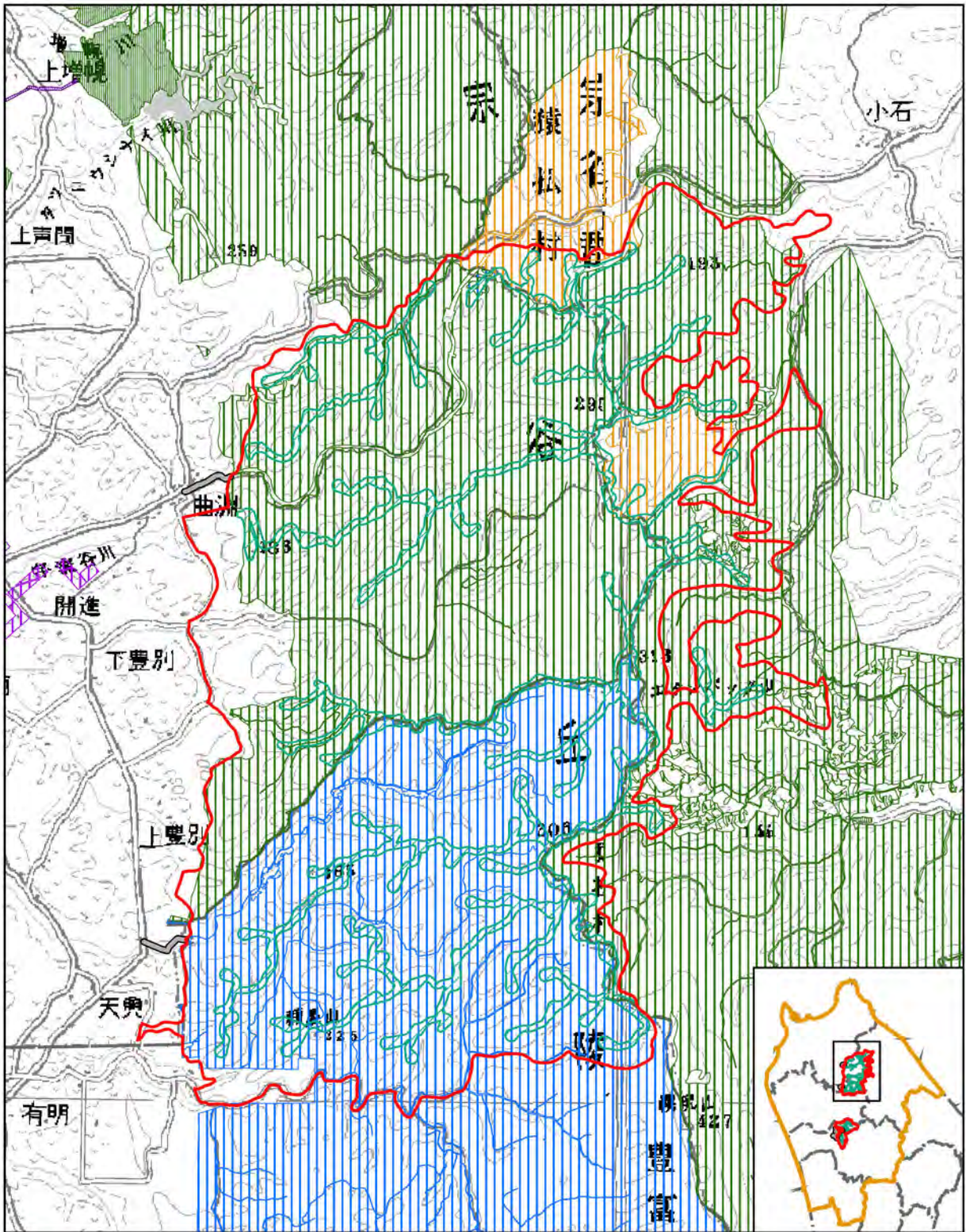


図 3.2-22 (2)  
 保安林の指定状況 (種類別)



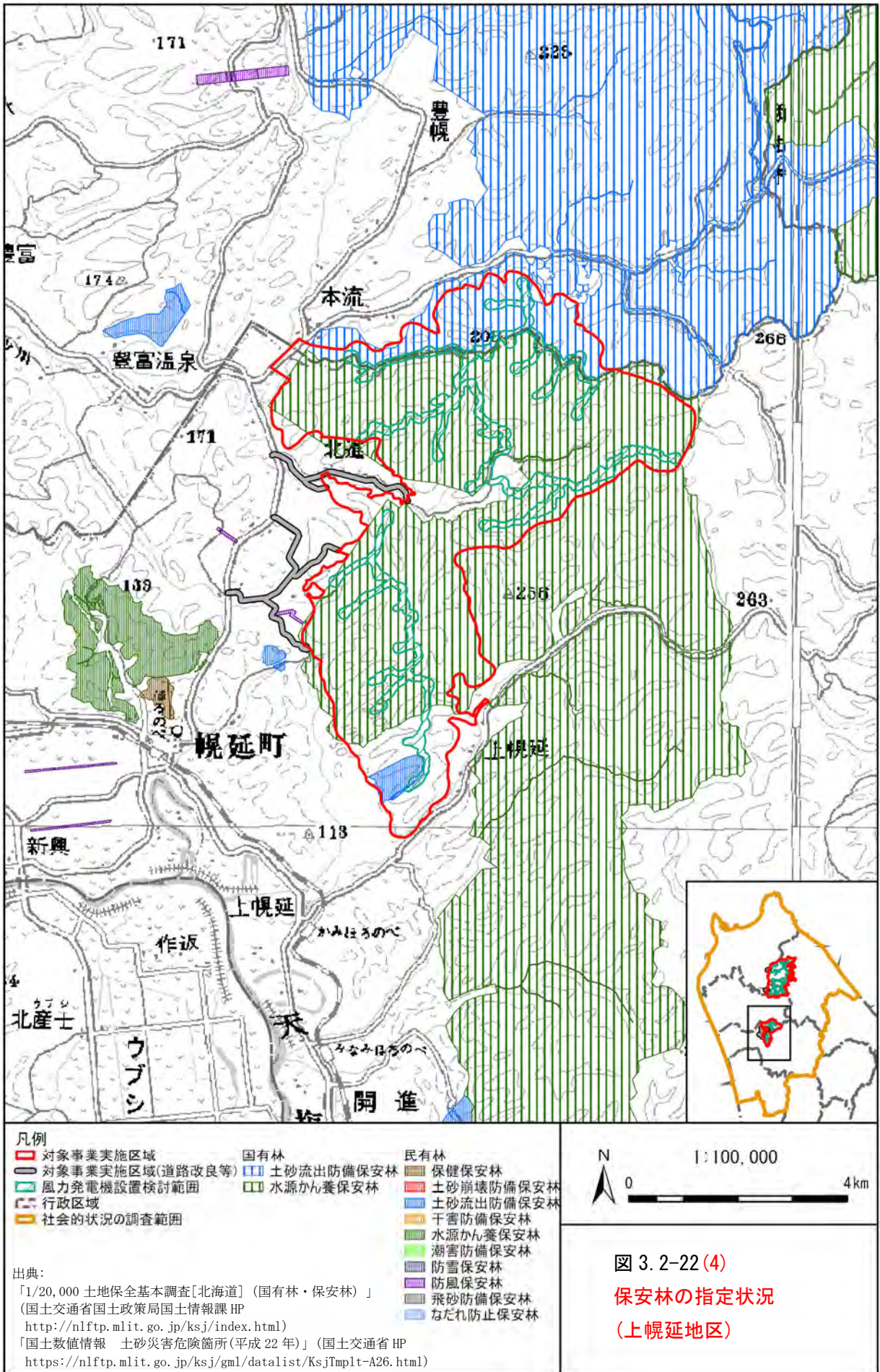
<p><b>凡例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象事業実施区域</li> <li>対象事業実施区域(道路改良等)</li> <li>風力発電機設置検討範囲</li> <li>行政区域</li> <li>社会的状況の調査範囲</li> </ul>	<p><b>国有林</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土砂流出防備保安林</li> <li>干害防備保安林</li> <li>水源かん養保安林</li> <li>防風保安林</li> </ul>	<p><b>民有林</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保健保安林</li> <li>土砂崩壊防備保安林</li> <li>土砂流出防備保安林</li> <li>干害防備保安林</li> <li>水源かん養保安林</li> <li>潮害防備保安林</li> <li>防雪保安林</li> <li>防風保安林</li> <li>飛砂防備保安林</li> <li>なだれ防止保安林</li> </ul>
---	---	--

出典：  
 「1/20,000 土地保全基本調査[北海道]（国有林・保安林）」  
 （国土交通省国土政策局国土情報課 HP  
<http://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>）  
 「国土数値情報 土砂災害危険箇所(平成 22 年)」（国土交通省 HP  
<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-A26.html>）

N 1:100,000 4km

0

**図 3.2-22 (3)**  
**保安林の指定状況**  
**(宗谷丘陵地区)**



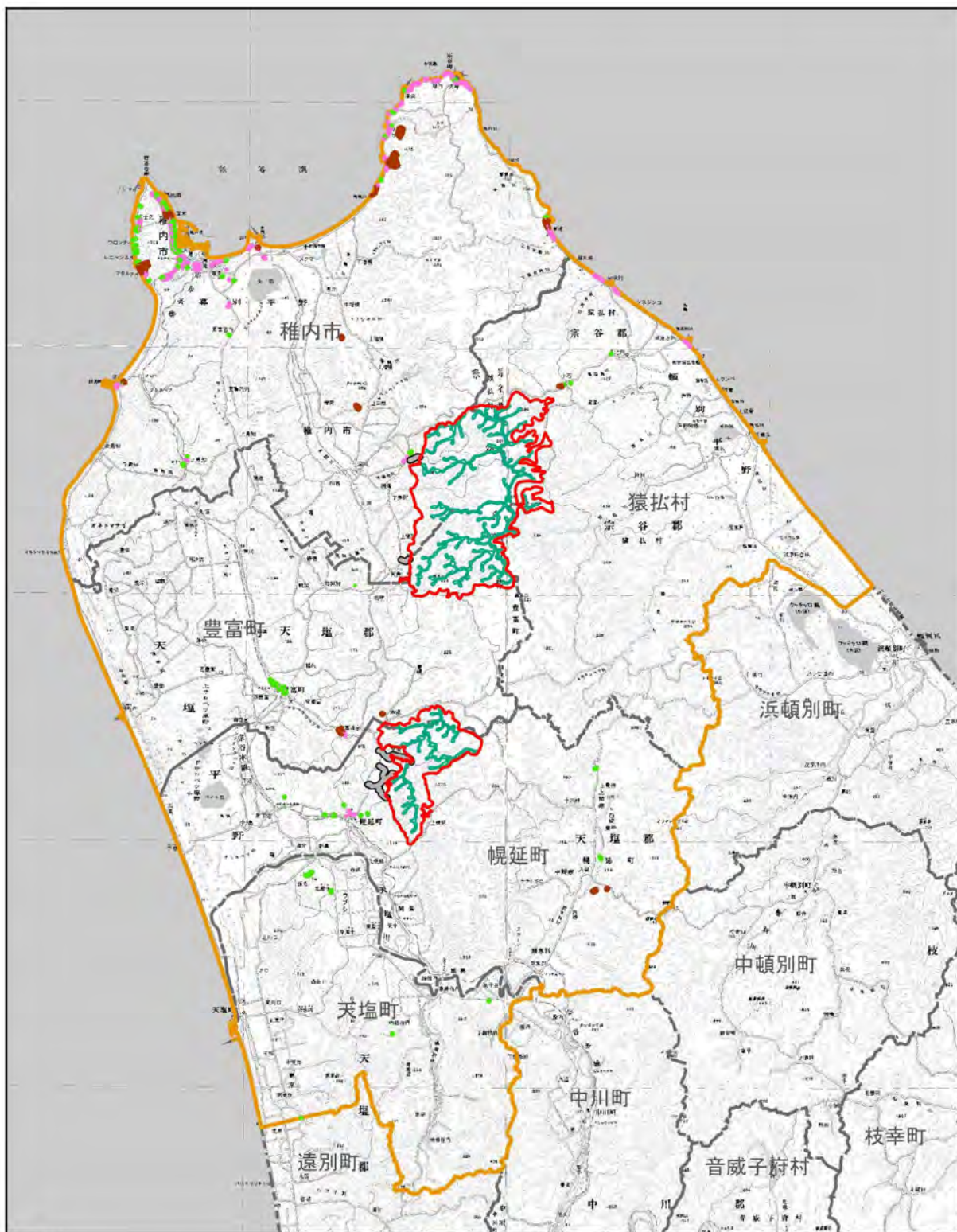
**18) 地すべり等防止法に基づく地すべり防止区域**

社会的状況の調査範囲においては、「地すべり等防止法」（昭和33年法律第30号、最終改正：令和4年法律第68号）に基づく地すべり防止区域の指定はない。

**19) 土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律に基づく土石流危険溪流、急傾斜地崩壊危険箇所及び地すべり危険箇所**

社会的状況の調査範囲における「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」（平成12年法律第57号、最終改正令和4年法律第68号）に基づく土石流危険溪流、急傾斜地崩壊危険箇所及び地すべり危険箇所は、図3.2-25に示すとおりである。

社会的状況の調査範囲において、土石流危険溪流、急傾斜地崩壊危険箇所及び地すべり危険箇所が複数指定されており、対象事業実施区域内においても、地すべり危険箇所が指定されている。



凡例

- ▭ 対象事業実施区域
- ▭ 対象事業実施区域(道路改良等)
- ▭ 風力発電機設置検討範囲
- 行政区域
- 社会的状況の調査範囲
- 土砂災害特別警戒区域
- 急傾斜地の崩壊
- 土石流
- 地滑り



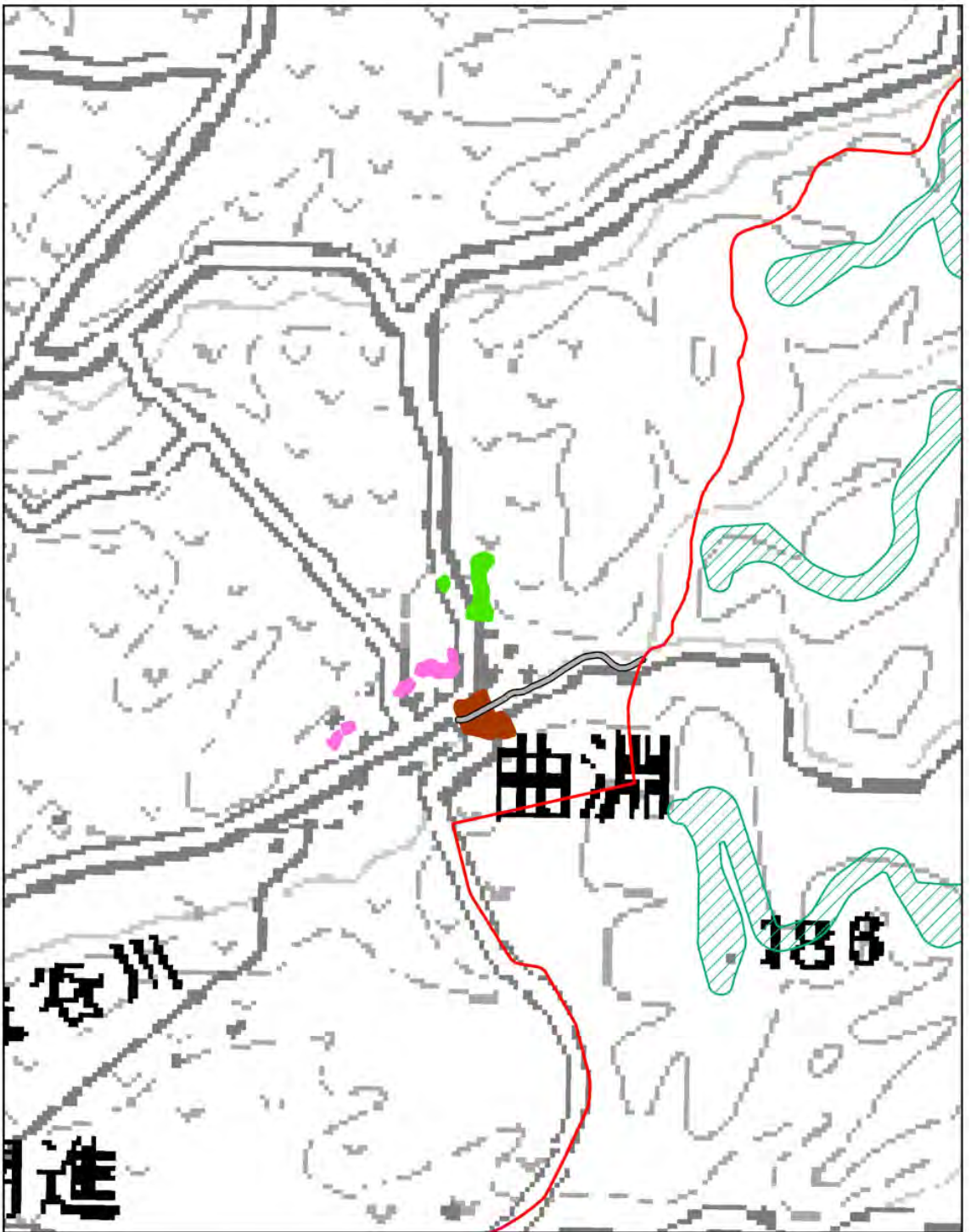
1:450,000











図 3.2-25

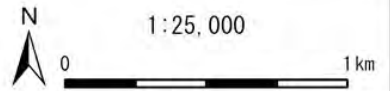
土砂災害特別警戒区域の指定状況

出典:「国土数値情報 土砂災害危険箇所(平成 22 年)」(国土交通省 HP <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-A26.html> 令和 5 年 12 月閲覧)



凡例

- |   |   |
|---|---|
|  対象事業実施区域        |  急傾斜地の崩壊 |
|  対象事業実施区域(道路改良等) |  土石流     |
|  風力発電機設置検討範囲     |  地滑り     |
|  行政区域            |   |
|  社会的状況の調査範囲      |   |



# No.3-38対応\_稚内市風力発電施設建設ガイドラインマップ

